

2015年9月24日

ヤマハのスピーカー技術を集大成したフラッグシップモデル
 3ウェイブックシェルフスピーカーと専用スピーカースタンドを新発売

ヤマハ ブックシェルフスピーカー『NS-5000』 スピーカースタンド『SPS-5000』

ヤマハ株式会社は、当社独自のスピーカー技術を集大成したフラッグシップスピーカーシステム『NS-5000』、および専用スピーカースタンド『SPS-5000』を、2016年7月よりそれぞれ全国で発売いたします。

<価格と発売時期>

品名	モデル名	色	本体価格	当初月産予定台数	発売時期
スピーカー	NS-5000	(BP)ピアノブラック	750,000円(税抜・1本*)	100台	2016年7月
スピーカースタンド	SPS-5000	(B)ブラック	75,000円(税抜・1台)	100台	2016年7月

*:2本1組での販売になります。

<製品の概要>

今回発売する『NS-5000』は、従来のスピーカー設計の枠に捉われない新概念の技術と素材に挑戦し、これからの HiFi スピーカーの理想を指し示す新たな標準器として開発したフラッグシップ 3ウェイブックシェルフスピーカーです。ベリリウムに匹敵する音速(音の伝播速度)を実現する新開発の振動板素材をツイーター/ミッドレンジ/ウーファーのすべてに採用して全帯域の音色を統一するとともに、エンクロージャ*(キャビネット)にも最新の研究成果を投入することで定在波の解消と無共振化を徹底しました。音のカラーレーション(色付け)や特定のサウンドキャラクターを排除した心地良さどリアリティ、そして究極的な S/N 感を備えた次世代のナチュラルサウンドを実現しました。

*:スピーカーユニットを収める筐体。



【NS-5000/SPS-5000 主な特長】

1.スピーカーユニット

- ・ベリリウムに匹敵する音速の新開発振動板を全ユニットに採用
- ・中高域の不要共振を打ち消す新開発バックチャンバー

2.キャビネット

- ・「NS-1000M」の伝統を継承する 30cm³ ウェイブックシェルフ型
- ・キャビネット素材には北海道産白樺の積層合板を選定
- ・吸音材を最小限にして音楽本来の臨場感を蘇らせる新開発共鳴管
- ・S/N 感の向上に寄与し、所有する喜びをも満たす黒鏡面ピアノフィニッシュ

3.ネットワーク

4.スピーカースタンド(SPS-5000)

【NS-5000/SPS-5000 主な特長】

1.スピーカーユニット

ベリリウムに匹敵する音速の新開発振動板を全ユニットに採用

世界一の強度*¹と理想的な弾性率を誇る日本生まれの化学繊維「Zylon® (ザイロン®)」を 100%使用*²したベース素材にヤマハ独自のモネル合金蒸着コーティングを施した新開発振動板を、ツイーター/ミッドレンジ/ウーファーのすべてに採用しました。ベリリウムに匹敵する音速を持つ Zylon® の特性を活かしながら、振動板の固有共振によるピーク/ディップを発生させないソフトドーム形状に仕上げることで、周波数特性を平坦化するとともに、音色と音速も全帯域にわたって統一し、聴き心地の良さと厳密な音の再現力を最高度に達成しています。

*1: 現存する有機繊維の中での比較データ(2015年5月時点、東洋紡(株)調べ)

*2: ベース素材として100%使用。

中高域の不要共振を打ち消す新開発バックチャンバー

ツイーターとミッドレンジの背面には、振動板の背後で発生する不要な管共鳴を抑制する新開発バックチャンバー(特許出願済)を装着しました。独自の音響解析に基づいて配置した2本の特殊形状管が管共鳴を打ち消し、各スピーカーユニットの周波数特性を平坦化して音楽ソースの微小信号を損なう恐れのある大量の吸音材を不要にすることで、より高解像度の再生を実現します。



ツイーター/ミッドレンジ/ウーファーのすべてにベリリウムに匹敵する音速を持つZylon®の素質を採用



ツイーターとミッドレンジに新開発バックチャンバーを装着

2.キャビネット

「NS-1000M」の伝統を継承する 30cm 3 ウェイブックシェルフ型

本機の開発にあたっては、さまざまなキャビネット形状の可能性を検討した結果として、当社製モニタースピーカーの代表作である「NS-1000M」(1974年発売)の伝統を継承するブックシェルフ型を採用しました。30cm 3ウェイ構成として最小限のサイズとなる内容積 65ℓのバスレフ方式キャビネットは総三方留め構造をはじめとする伝統的工法によって強固に組み上げられ、さらにFEM解析に基づく補強棧の作用でキャビネットの6面から時間差を伴って放出される“箱鳴り”を根本的に抑制しました。加えて、バスレフ方式の宿命であったポートノイズ(バスレフポート両端で発生する風切り音)を防ぐツイステッドフレアポートの採用により、低音域の解像度が向上するとともにS/N感も向上しています。

キャビネット素材には北海道産白樺の積層合板を選定

本機の開発にあたっては、機械的強度や音響特性、木材の節や穴などを丁寧にひとつずつ取り除いて加工する国産材ならではの品質、そして長期間の使用に耐える耐久性などを総合的に検討し、北海道産白樺の積層合板をキャビネット素材に選定しました。板厚はパツフル面を29.5mm厚、その他の5面を20mm厚(いずれも塗装下地材および塗膜厚を除く)とし、理想的な剛性を確保しています。

吸音材を最小限にして音楽本来の臨場感を蘇らせる新開発共鳴管

キャビネット形状をシンプルな直方体とすることで内部の定在波を特定の周波数に集約し、それを狙って打ち消す新開発共鳴管(特許出願済)の採用により、これまで大量に必要な吸音材を最小限にしました。的確で効率的なピンポイントでの定在波解消を実現し、吸音により失われがちだった音楽本来の臨場感を生き活きと蘇らせます。

S/N感の向上に寄与し、所有する喜びをも満たす黒鏡面ピアノフィニッシュ

キャビネット外装の6面すべてに、ヤマハのグランドピアノと同じピアノ専用塗料と下地材、研磨工程による黒鏡面ピアノフィニッシュを採用。均一で高硬度な皮膜がキャビネット全体の剛性をさらに高めるとともに微細な振動をも抑え込み、ひとときS/N感の高い冴えたサウンドをも実現しています。

3.ネットワーク

全ユニット正相駆動・シングルワイヤリングとして自然な聴き心地にこだわったネットワーク回路には、銅箔厚140 μ の極厚プリントパターンによる両面基板を採用。信号経路の最短化によって情報量を高めました。そしてもちろん回路を構成する素子類も、信号伝送のロスを可能な限り排除する最高級品のみを厳選しました。音響用コンデンサーの最高峰として知られるドイツ ムンドルフ社製オーディオコンデンサー「MCap SUPREME EVO」、同じくムンドルフ社製高音質アッテネーター「MResist SUPREME」、単体質量1.6kgに達するウーファァ用コイルなどを投入しています。



総三方留め構造の30cm 3ウェイブックシェルフ型キャビネット



音楽本来の臨場感を蘇らせる新開発共鳴管



伝統のクラフトマンシップが可能にする黒鏡面ピアノフィニッシュ



最高級品のみを厳選したネットワーク回路群

4.スピーカースタンド(SPS-5000)

同時発売の『SPS-5000』は NS-5000 専用設計のスピーカースタンドです。「NS-5000 を強固に支えながら、スタンド自身は不要な音を放射させない」という設計目標を達成するため、4本の脚部にはアルミニウム無垢材を採用。音の反射による影響を最小限に留めるよう脚部の形状は滑らかな曲面を描き、バツフル面に対していずれも45度の角度に配置しています。加えて、椅子に座ったときの耳の高さがNS-5000のツイーターの位置と揃うよう、スタンドの高さを一般的な30cm級ブックシェルフスピーカーのものより高めめの309mm(スパイク部除く)に設定しました。これにより床面からの反射も抑えました。脚部には着脱および高さの微調整が可能なスパイクを装着しています。



NS-5000専用設計のスピーカースタンド

<製品の販売について>

「NS-5000/SPS-5000」の予約受付は2016年6月1日(水)より開始する予定*です。当社では、充実した試聴環境と設置ノウハウを持つ全国の販売店とのパートナーシップのもと、本製品の価値をより良くご理解いただける環境づくりに努力してまいります。

*:実際の予約受付開始日につきましては、各販売店により決定されます。

<お披露目試聴について>

9月25日(金)、26日(土)、27日(日)に東京国際フォーラムで開催される2015 東京国際オーディオショウのヤマハブースにて、NS-5000のお披露目試聴を実施いたします。詳細は、下記のNS-5000 特設 web サイトのイベント情報でご確認ください。
<http://jp.yamaha.com/products/audio-visual/special/ns-5000/event/>

<NS-5000 主な仕様>

	NS-5000
形式	3way Bookshelf、バスレフ型
再生周波数	23Hz-40kHz
許容入力	200W
出力音圧	88dB/m/2.83V
インピーダンス	6Ω / (最少 3.2Ω)
クロスオーバー周波数	750Hz / 4.5kHz
振動板	Zylon
ボイスコイル	真四角銅線
Tweeter	3cm
	フェライト
	非防磁
Mid-range	8cm
	フェライト
	非防磁
Woofer	30cm
	フェライト
	非防磁
フィルター特性	Tweeter -18dB/oct
	Mid-range -12dB/oct (Low) / -6dB/oct (High)
	Woofer -6dB/oct
入力	シングル
サイズ	395W×690H×381Dmm 395W×690H×422Dmm(突起含む)
質量	35kg
付属品	プロテクター(TW用)、プロテクター(MID用)、プロテクター(WF用)

<SPS-5000 主な仕様>

	SPS-5000
材質	アルミ(脚部4本はアルミ無垢材) / スチール(天板、スパイク、スペーサー)
サイズ	392W×309H×374Dmm
質量	8kg
付属品	スピーカー固定用ネジ



ヤマハ スピーカー『NS-5000』 カラー:(BP)ピアノブラック

本体価格 750,000 円 (税抜・1 本*)

*:2本1組での販売になります。



ヤマハ スピーカースタンド『SPS-5000』 カラー:(B)ブラック

本体価格 75,000 円 (税抜・1 台)

※NS-5000/SPS-5000 の画像データは下記ウェブサイトよりダウンロードできます。

http://jp.yamaha.com/news_release/

【製品情報】

ヤマハ スピーカー『NS-5000』

<http://jp.yamaha.com/products/audio-visual/special/ns-5000/>

ヤマハ スピーカースタンド『SPS-5000』

http://jp.yamaha.com/products/audio-visual/accessories/stands/sps-5000_black_j/

※このニュースリリースに掲載されている製品情報は発表日現在のものです。発表日以降に変更される場合があります。

この件に関するお問い合わせ先

ヤマハ株式会社

■報道関係の方のお問い合わせ先

広報部 宣伝・ブランドマネジメントグループ

窪井、千葉

〒108-8568 東京都港区高輪 2-17-11

TEL 03-5488-6605

FAX 03-5488-5063

ウェブサイト http://jp.yamaha.com/news_release/

(取材申し込みや広報資料請求が可能です。)

■一般の方のお問い合わせ先

株式会社ヤマハミュージックジャパン カスタマーサポート部

お客様コミュニケーションセンター

オーディオ・ビジュアル機器ご相談窓口

〒430-8650 静岡県浜松市中区中沢町 10-1

TEL 0570-011-808 (ナビダイヤル:全国どこからでも市内通話料金)

TEL 053-460-3409 (上記番号でつながらない場合)